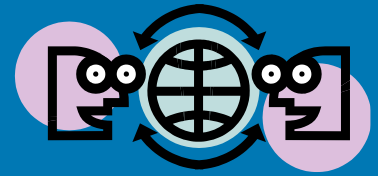




桐



大東文化学園教職員組合連合機関紙
2022年11月9日発行 第1158号

大東文化学園教職員組合連合
〒175-8571 板橋区高島平1-9-1

tel/fax. 03-3935-9505

この号の内容

- ・ 定例総会報告
- ・ 信任投票のお願い
- ・ 学長選挙候補者への質問募集

大学組合ホームページ
<https://daito-un.org>



大学組合 2022 年度定例総会報告

大東文化大学教職員組合 2022 年度定例総会が、11 月 7 日（月）午後 6 時 30 分から午後 8 時 10 分まで、対面と Zoom のハイブリッド形式で開催されました。以下、総会の議事について、報告いたします。

牧山副委員長が総会の開会を宣言、白井委員長の挨拶がなされました。その後、議長の選出がおこなわれ、末定整基氏（教育学科）が議長に選出されました。議長より総会成立が確認されました（出席者 17 名（対面・Zoom 合計）、委任状 78 通により合計 95 名：総会成立要件：89 名）

始めに第一号議案「2022 年度活動報告」について小池書記長が説明を行いました。第一号議案では、春闘要求と団交の成果、また妥結後の事務折衝の報告がありました。今年度は 24 年ぶりのベア実現を初めとする給与・手当に関する成果や育短延長、またアルバイト職員の社会保険加入にまつわる諸問題の改善などの多くの成果を報告することができました。

第一号議案は異議なく、挙手により承認されました。

次いで第二号議案「2021 / 2022 年度会計報告・会計監査報告」の報告・説明を足立書記局長が行いました。会計監査については、山中書記次長が代読する形で、適正に処理されていることが報告されました。第二号議案も、挙手により承認されました。

次に第三号議案「2023 年度活動方針案」の提案と趣旨説明を白井委員長が行いました。経済的要求の継続、定年延長問題、教職員の労働環境の改善等の春闘要求案についての具体的方針、また組合活動の活性化についての方針が示されました。質疑応答の中で、教員の 65 歳定年の 70 歳への引き上げを要求するならば、65 歳定年退職の対象が増える今こそ本腰を入れて要求すべきとの意見が出されました。法律で 70 歳までの就業機会の確保が努力義務として課されていることも踏まえつつ、学園の財政状況の分析も継続しながら、この要求を進めるべきことが確認されました。また、事務職員の組合員数低迷についても、様々な意見が活発に交わされました。一つの意見として、成功している企業は組合がしっかりしているという事例が大いに参考になるとの発言もありました。

活発な議論の末、第三号議案も、挙手で承認されました。

続いて第四号議案「2022 / 2023 年度予算案」について、白井委員長より提案・説明がなされ、これも挙手にて承認されました。

その他の議題として、2021 年度に新たにした組合ウェブサイトの活用の仕方について、意見を募りました。Twitter などを使って活動を即時伝えるという方法もあるなどの意見も出されましたが、どのような情報をウェブサイト期待されているか、それに基づいたウェブサイトからの情報発信を、継続的に検討するべきという結論となりました。

ここで、末定議長の任が解かれ、議事は司会の牧山副委員長に戻りました。

参加者の皆さまのご協力により、今年度の成果と課題を確認し、来年度の活動方針を明確にする総会となりました。

総会を会場とオンラインで開催！

◆投票はすべて郵送となります◆

新執行部信任投票用紙を返送ください

12月1日
投票締切

同封の
投票用紙
投票用封筒
返信用封筒を
ご確認ください

投票方法の
詳細は次ページに

その後議事は役員選出のための選挙管理委員の選出に移りました。末定整基氏（教育学科）、大野新氏（歴史文化学科）、渡辺雅之氏（教育学科）、深見友紀子氏（教育学科）、首藤禎史氏（経営学科）の5名が拍手にて承認され、互選で選挙管理委員長は末定整基氏になりました。立候補の受付の後、会計監査を含む10名の候補者が執行部推薦されました。投票はすべて郵送で行う旨が承認されました。

以上で総会の議事が全て終了したため、最後に白井執行委員長が閉会の辞を述べて午後8時10分に総会は閉会しました。

本年も多くの方々のご協力をもって無事総会を成功させることができました。議長を務めてくださった末定先生、選挙管理委員を引き受けてくださった方々、総会に参加・ご協力くださいましたすべての皆さまに改めて心から感謝申し上げます。今後の組合活動について、組合員のみなさまからのご意見・ご提案をお寄せいただければ幸いです。

《組合新役員信任投票のお願い》

同封の
投票用紙
投票用封筒
返信用封筒を
ご確認ください

■■■【重要】大学組合のみなさまへ■■■
組合新役員信任投票用紙の
返送をお願いいたします！

今年は全て
郵送で行います！

組合規約第十四条ならびに第十五条により、組合新役員信任のための直接投票を行います。

同封の投票用紙にてご投票ください。

＜投票方法＞

投票用紙は同封の中封筒（茶封筒）に入れ、
教職員組合宛返信用封筒（印刷済・切手不要）にて

12月1日（木）必着でご返送ください。

乞う返送！

！ 返信用封筒には投票者確認のため、
ご住所・ご氏名を必ずご記入ください。 ！



返信用封筒にご記入いただきましたご住所・お名前は投票のお願いを行う際に
既投票者を除くための情報としてのみ使用し、使用後は廃棄いたします。
中封筒は無記名となりますので、投票内容に対する匿名性は守られます。
ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。



学長選挙候補者への質問募集



間もなく学長選挙が行われます（12月5日投開票）。これまでの学長選挙では、立候補者に対して組合からの公開質問状を送付し、その回答を広くお知らせしてきました。今回の学長選挙でも、教職員組合ならではの質問を立候補者に提示することにより、みなさまの投票の参考にさせていただきたいと考えております。つきましては、学長選挙の立候補者に尋ねてみたいこと、考えを質しておきたいことなどを組合員のみなさまより募りたいと存じます。

立候補者への質問事項は、メールに返信する形でお寄せください。みなさまからの質問をふまえて、組合執行委員会で作成し、立候補者からの回答は組合機関紙「桐」の特別号として公開いたします。ただし、質問事項をお寄せくださった方へのお名前等を出すようなことは一切ありませんので、その点はご安心ください。

宜しくお願いいたします。

教職員組合メール daito-un@boreas.dti.ne.jp